

第 439 回:ジグソーパズルがほぼ解けた

本コラム 432 回(1 月 4 日)にこう書いた。

昨秋 10 月、中国共産党の第 19 期体制が発足し、第 2 次習近平体制の人事が明らかになった。

但し指導部人事で決まったのは、党中央政治局委員をはじめとする共産党のリーダーのみであり、国家や政府の指導者は 3 月に開催される全国人民代表大会(全人代)と、中国人民政治協商会議(全国政協)の選挙や任命を待つ必要がある。

しかし共産党が政府や国家を指導する中国において、枢要なのは党人事であり、これが決まれば今春の両会で任命される国家や政府の指導者人事を読むのはそう難しくはない、ジグソーパズルが半分解ければ、あとの作業が一気に楽になるのと同じように。

それから 3 か月、予想通り全人代と全国政協の準備作業の過程で、首脳人事が徐々に見えてきた。

1 月 25 日、全国政協に参加する「第 13 期全国委員会委員」の名簿が公表された。

政協とは「中国は必ずしも共産党独裁国家ではない」というタテマエで設立された組織で、今回発表された 2158 名の委員は、共産党、少数政党(8 団体)、労働組合、婦女聯、スポーツ界、教育界、農業界、宗教界、少数民族界等、いわゆる「統一戦線」の代表者たちから構成されている。

経済界(130 名)からは中国証券監督管理委員会前主席の肖鋼と、中信集団(CITIC)董事長の常振明の名前が見えるが、天下の大勢には関係ない。

スポーツ界(21 名)からは、NBA のヒューストン・ロケッツで活躍したバスケットの姚明が参加しているが、これもどうでもよい話で、重要なのは共産党代表 99 名の顔触れだ。

結論から云えば、名簿のなかに、中国政界の大家は**汪洋**政治局常務委員(序列 4 位)しかいないので、彼の政協主席は確定。このポストは歴代党内序列 4 位の指定席であることも、それを裏付けている。

次は全人代。中国国営メディアは 1 月 30 日、「全人代の常務委員会が 29 日に開催され、張徳江委員長が議長を務め、**栗戦書** 党中央政治局常務委員(兼)憲法改正小組副組長が、党中央による憲法の部分的改正に関する提案について説明した」と報じた。

憲法改正は全人代の所管であり、習政権の No3 に昇格した栗戦書が、憲法改正 PJ の責任者として登壇したと云うことは、彼が 3 月に張徳江の後を継ぎ、全人代委員長になることを意味する。これも確定だ。

ここまでは、わが推論を裏付ける予定通りのニュースだったが、ここに特報が飛び込んできた。

昨秋の党大会で、党中央のチャイナセブンから引退した**王岐山**(前規検委書記)が、湖南省代表 118 名の中に名を連ねているという・・・慌てて名簿を見ると、たしかに彼の名前が入っている。

これをどう読むか。今回の政協名簿のなかに、党中央から退いた前政治局委員の劉奇葆(前党中央組織部長)や、前中央委員の尚福林(前銀監会主席)の名前が見えるように、全人代名簿のなかに、党幹部を退き、これから国家の名誉職(閑職)に就任する人物がいても不思議はないが、チャイナセブンまで登り詰

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

めた大物が、ヒラ党員の資格で全人代や政協の大幹部に就任するのは極めて異例のことである。

海外メディアは王岐山が国家副主席に就任する可能性が高いと報じており、多分そうなるだろう。

別の可能性として、今度の全人代で新設され、全公職者を対象に腐敗行為を取り締まる「国家監察委員会」の最高責任者への就任もあり得るが、この職位は政府と同等の権限を持つ最重要ポストである。

これに党中央から引退した王岐山が就任すれば、政治局常務委員の存在意義が問われることになるし、規検委書記の**趙樂際**政治局常務委員(序列6位)の立場もないだろう。

これまで規検委書記として腐敗追放運動に辣腕を揮い、数多くの政敵をつくり、何度も暗殺の危機をくぐり抜けてきた王岐山が、これ以上 bloody な職位に固執するとは思えない。

むしろ同氏がアジア金融危機や、リーマンショック等を通じて培ってきた欧米諸国や金融機関とのパイプを生かし、金融、経済外交を所管する国家副主席に就任するのが、本人にとっても、政敵にとっても妥当なところだろう。国家副主席は、習主席の方針次第で、超重要ポストにも閑職にもなりうるポジションだ。

習近平主席と**李克強**首相の続投は既定路線だから、これで常務委員7名の内、6人のポストが確定し、消去法で序列7位の**韓正**は筆頭副首相となろう。彼はこれまで上海の勤務経験しかなく、外交手腕は全くの未知数だ。でも王岐山が習主席を補佐する副主席として登場すれば、韓正副首相の負担は相当軽減される。そのかわり彼の存在感は大きく低下するけど。

これにより、将来のエース**胡春華**政治局委員の国家副主席の可能性がほぼ消え、かれは汪洋の後任として通商担当の副首相に就任するだろう。副首相枠は4つだから、韓正(総括)、胡春華(通商)、**楊潔篪**(外交)、**劉鶴**(金融経済)かな

最後の話題。中国の中央銀行＝中国人民銀行総裁を15年も勤めてきた「ミスター人民元」周小川の今春引退が確実視されており、ボクは交通銀行、農業銀行等で金融経験の長い湖北省党委書記の蔣超良が次期後継と睨んでいたが、29日の現地会議で同氏の湖北残留が決まり、彼の総裁の目がなくなった。

これで中国銀行業監督管理委員会トップ**郭樹清**の中銀総裁昇格がほぼ固まった。所詮人事はヒトゴト、赤い国の玉虫色の人事を勝手に発令するのは楽しいものだ。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成30年1月31日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3

